

製品名: IL-11 受容体 α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02150**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.29mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 45 kDa; Observed MW: 45 kDa

抗原情報

遺伝子名	IL11RA
別名	IL11RA; Interleukin-11 receptor subunit alpha; IL-11 receptor subunit alpha; IL-11R subunit alpha; IL-11R-alpha; IL-11RA
遺伝子 ID	3590
SwissProt ID	Q14626
免疫原	ヒト IL11RA の合成ペプチド

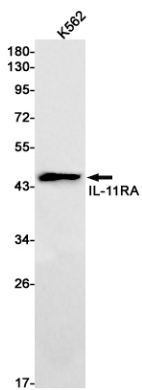
背景

インターロイキン-11の受容体。IL6、LIF、OSM、CNTF、IL11、CT1の受容体系は、シグナル伝達の開始にIL6STを利用することができる。IL11/IL11RA/IL6ST複合体は、骨格形成前駆細胞やその他の間葉系細胞の増殖および/または分化の制御に関与している可能性がある。頭蓋顔面骨および歯の正常な発達に不可欠である。縫合癒合および歯数を制限している。

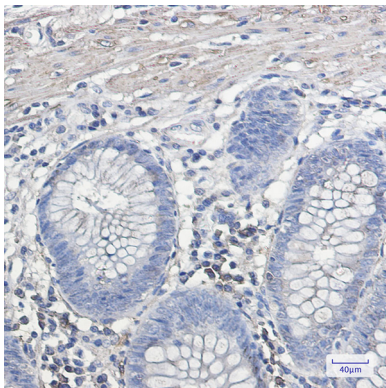
研究分野

免疫学

画像データ



IL-11 受容体アルファ抗体を使用した K562 溶解物中の IL-11RA のウエスタンブロット分析。



IL-11RA 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。